

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年10月29日
野村不動産ホールディングス株式会社
(コード番号：3231 東証第一部)

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート

2019年3月期 第2四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：沓掛 英二）は、本日、2019年3月期第2四半期連結決算（2018年4月1日～2018年9月30日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成31年3月期 第2四半期決算短信」を合わせてご参照下さい。

<ハイライト>

- 2019年3月期第2四半期の連結業績は、売上高 2,313億円（前年同四半期比15.3%減）、営業利益 260億円（同24.6%減）、経常利益 215億円（同29.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益 130億円（同35.4%減）となりました。
- 住宅部門・・・マンションと一戸建を合わせた計上戸数が1,393戸（前年同四半期比806戸減）となりました。なお、今期は第4四半期に物件の竣工・売上計上が集中する見込みです。また、通期の売上計上予定6,100戸に対する当第2四半期末時点での契約進捗率は78.2%となりました。
- 賃貸部門・・・「モリシア津田沼」等の新規物件の寄与により賃貸収入が増加した他、収益不動産の売却収入が増加、及び事業用地の売却収入が増加しました。
- 業績予想・・・現時点までの事業の進捗状況と今後の見通しを勘案した結果、本年4月に発表した業績予想から、売上高を130億円減の6,870億円に修正しました。なお、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の変更はありません。
- 配当予想・・・本年4月に発表した通期の配当予想に変更はありません。

以上

(添付資料)

[平成31年3月期 第2四半期決算短信](#)


[2019年3月期 第2四半期決算短信補足資料](#)

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部（宇佐美・上羽）

TEL 03-3348-8117 ・ FAX 03-3343-0445

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ